

令和4年度 大阪府立岸和田支援学校 第2回学校運営協議会 議事録

(1) 会議の日時及び場所

令和4年10月20日(木)

本校で開催した。会長はZoomによる参加となった。

会議時間短縮のため事前に資料を送付した。

(2) 出席者の氏名

会 長 高田 昭夫 (大阪総合保育大学)

副会長 小川 英夫 (地域福祉創造協会ウイック副理事長)

委 員 池田 友美 (PTA会長) 宇賀 敦子 (保護者代表) 山條 光代 (地域代表)

田中 由紀 (泉佐野市立児童発達支援センター長)

事務局 本校教職員

(3) 議題

- ① 令和4年度 学校教育自己診断中間報告
- ② 令和4年度 学校経営計画進捗状況報告
- ③ 令和5年度 教科書採択報告
- ④ 保護者からの意見調査審議

(4) 協議内容

- ① 令和4年度 学校教育自己診断中間報告

<事務局> 9月28日(水)にアンケートの配付、10月12日(水)に締め切りとしたが、10月21日(金)まで受け付けている。現在集計中である。

・提出状況は教職員は100%、保護者は64.7%。去年の保護者の提出状況は65%であった。70%の提出率を目指している。

- ② 令和3年度 学校経営計画進捗状況報告

<校 長> 自己評価(進捗状況)については現段階での評価となる。

学校教育自己診断の結果が出ていないので、文章による表現となっている。

<委員>

- ・全体的な話にはなるが、学校行事・宿泊行事なども従来通りの形に戻ってきているということではあるが、感染症などにより登校不安を訴える保護者などはいないか。

<事務局>

- ・行事そのものについては、否定的な意見は聞いていない。多くは、行事をしっかりと行ってほしいという前向きな意見が多い。

③ 令和5年度 教科書採択報告

<事務局>

児童生徒の発達段階に応じて、それぞれの学部・学年・教科で採択した。今後はデジタル教科書の導入の可能性もでてきている。

④ 保護者からの意見審議

<事務局>

保護者からの意見書はメール、郵送、学校設置の専用箱への投函のいずれもなかった。

<委員>

- ・タブレット端末の持ち帰りや学校での活用について、高等部では就学奨励費で購入している個人持ちのものがあるので、そちらも活用してもらいたい。

<事務局>

- ・学校と連携して、今後もよりよい形になるよう進めていく。

<委員>

- ・卒業後の進路、就労に向けての相談など、今後も丁寧におこなってほしい。

<事務局>

- ・これからも、今まで以上に丁寧な進路指導を行っていく。

(5) 議決事項

特記事項なし

(6) 次回連絡

第3回は2月21日(火)午後を予定。